

2014年トランポリン強化指針

公益財団法人日本体操協会
トランポリン強化本部

強化方針： 男子はトップ選手の層を厚くする。勝負強い選手を育成し、常に決勝で戦える選手を送り込む。女子は世界で戦えるレベルまで引きあげる。得点を意識した、勝負に対する意識を植え付けること。リオオリンピック、東京オリンピックも視野に中長期的な強化を行う。

【目標】

男子

- ① アジア競技大会 金メダル含むメダル2個獲得
- ② 世界選手権大会 個人・シンクロでの金メダル獲得
- ③ ユース五輪出場とメダル獲得

女子

- ① アジア競技大会 メダル獲得
- ② 世界選手権大会 個人（準決勝24位以内3名進出）シンクロ 決勝進出
- ③ ユース五輪出場とメダル獲得

【強化方法】

海外強化試合、強化合宿を行い、全体的な底上げと経験を積む。

世界選手権選考時に派遣標準得点を設け、競争力を強化し国内レベルの向上と勝負力の向上を狙う。得点を意識させることにより、練習計画、目標設定が具体化し良質な練習でレベルの向上を図る。また審判部との連携として、得点設定により、ルールの理解と見る目の向上を図ることにより選手のレベル向上、強化を図る。タンブリング競技、ダブルミニ競技も同様に取り組み競技力向上を行う。東京五輪を見据えた強化は、年代を問わず選手発掘のオーディションを行い継続強化出来る体制を構築し強化していく。